

令和7年度 学校経営計画書

令和7年4月
岡山県立勝山高等学校蒜山校地

○スクールミッション（使命、存在意義）

一人一人の個性を重視した教育を行う連携型中高一貫校として、多様な進路希望者に対応するとともに、地域等との連携や地域の豊かな自然の活用により、主体性や協調性等を高める教育活動を通して、社会的・職業的に自立し、社会の発展に貢献する人材の育成を目指す。

○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）

- （1）一人一人の生徒の、多様でかけがえのない個性の伸長を支援し、持続可能な社会の実現に向けた幅広い学力を身に付けた生徒を育てる学校。
- （2）家庭や地域と連携し、生徒に幅広い体験をさせて豊かな人間性を育み、地域から信頼される学校

○育てたい生徒像

持続可能な社会の主体的構成者として、自ら学び、考え、行動することができる人物。

○中期的学校経営目標

- （1）規律ある生活習慣の育成と自ら学ぶ意欲の向上
- （2）学習習慣の育成と基礎学力（聴く力・読む力・考える力・書く力・話す力）の充実
- （3）社会性の育成（人権教育の推進・人間関係スキルの向上等）と個に応じた進路保障
- （4）真庭 SDGs パートナーとしての地域連携や中高一貫教育など校地存続のための積極的な情報発信による信頼感の向上
- （5）教職員の資質能力向上と同僚性の高揚及び不祥事の未然防止
- （6）学校組織の活性化と計画的・効率的な業務遂行、危機管理の徹底

○本年度の重点取組

- （1）学校行事・「総合的な探究の時間」・学校設定教科「C P (Community building Project)」などにおいて、生徒の主体的な活動を充実させ、持続発展可能な社会を実現できる資質能力の育成を図る。
★ 持続発展可能な地域・社会の実現に寄与しようとする態度の育成
- （2）小規模校の特性を活かし、個に応じた指導と多様な評価を充実させ、幅広い視野を持った生徒の育成を図る。
★ 学習の習慣化と主体的な学びを促す授業の工夫
- （3）論理的な思考能力やコミュニケーション能力を伸長させ、特別活動や地域での活動、国際交流などの面で、多様な他者と充実した協働体制が構築できる生徒の育成を図る。
★ 他者と関係を築き、協働体制を充実させる活動
- （4）蒜山地域を基盤に真庭地域での多様な志望に対応することで、地域を支え地域になくてはならない学校として厚い信頼のもと、本校地の魅力づくりを進めるとともに、教育活動を積極的に発信し、志願者の増加に努める。
★ 蒜山中学校との連携型中高一貫教育の充実
★ 地域・小中学校等との連携・協働による教育の推進
★ 全国募集・ひろこうタイムズ・HP・Facebook 等で積極的に教育活動を発信
★ 真庭市学習交流センター「三座館」の寄宿舍機能整備と学習交流活動推進